

さわぼの川の仲間たち



させぼの川の生きもののマップ

佐々川



ハクセンシオマネキ

- | | |
|---------|-----------|
| カワセミ | コオニヤンマ |
| カスミ | ショウジョウトンボ |
| サンショウウオ | ハマボウ |
| タカハヤ | イワタバコ |
| シロウオ | タニガワコングク |

佐世保川



オイカワ

- | | |
|---------|--------|
| アカショウビン | ゲンジボタル |
| イソシギ | サワガニ |
| トウヨシノボリ | ヤブツバキ |
| オイカワ | クサギ |
| スミウキゴリ | サカマキガイ |

相浦川



コサギ

- | | |
|----------|--------|
| コサギ | モクスガニ |
| ゴイサギ | カワムツ |
| カルガモ | シロウオ |
| チュウシャクシギ | ネコヤナギ |
| ミナミテナガエビ | イシマキガイ |

させぼ
佐世保の川は、
生きものがいっぱい。
みんなの近くの川でも
見つけれられるかな？

小森川



ムギツク

- | | |
|--------|--------|
| バン | ハグロトンボ |
| ヒクイナ | アカメヤナギ |
| アブラボテ | アオモジ |
| ムギツク | ツルヨシ |
| シマアメンボ | オオイヌタテ |



川の仲間を探しに行こう！

川に行くときの準備

ぼうし
帽子

にっしやびょう
日射病に
ならないように

リュックサック

両手を使える
ように

ながぐつ
長靴

水に入るためだけ
じゃなくヘビにか
まれないためにも

長そで・
長ズボン・軍手
虫さされや、ケガの
予防に

きゅうきゅう
救急セット(きず薬、虫さされの薬、虫よけ、毛ぬき、ばんそうこうなど)

あみ(たも)

バケツ

ピンセット

そうがんきょう
双眼鏡

虫めがね

白いバット
(トレイ)

カメラ

えんぴつ
メモ

とうめい
透明の入れもの
(ビニール袋やフィルムケースなど)

つかまえかた

草がしげっているところや石の下、^{どろ}泥の中などにかくれているよ。



草ごとすくう



上流から足で追いこむ



^{どろ}泥ごとすくう

~たのしい観察のために~

1. ひとりで出かけない(小学生は大人といっしょに)。
2. 行き先と帰る時間は家族に伝えておこう。
3. 深いところや流れのはやいところに注意。
4. 雨の日や、水の多い日は危険。
5. 上流にダムがあるところは、急に水がふえることがある。注意書きがあるのでよく読もう。
6. 知らない生きものにはいきなりさわらない。
7. ごみをポイすてしない。
8. 生きものを持って帰るときは少しだけにし、
か
飼えなくなったらもとの川にもどそう。

上流

- 幅がせまく、曲がりくねっている。
- 水が滝のように落ちるところ、流れがはやいところやゆっくりなところなどがある。
- 岩や石がゴツゴツとしている。



相浦川上流
(川谷貯水池付近)



佐世保川の上流 (赤木川)
(赤木橋付近)



佐々川上流
(世知原町開作)

→7~8ページへ

中流

- カーブがゆるやかで、幅が広がる。
- 傾きがゆるやかで、なめらかに流れる。ところどころ波立っている。
- 石は上流から流れてくる間にかどがとれて、丸くなっている。



相浦川中流
(佐世保工業高校付近)



日宇川中流
(交通局黒髪営業所付近)

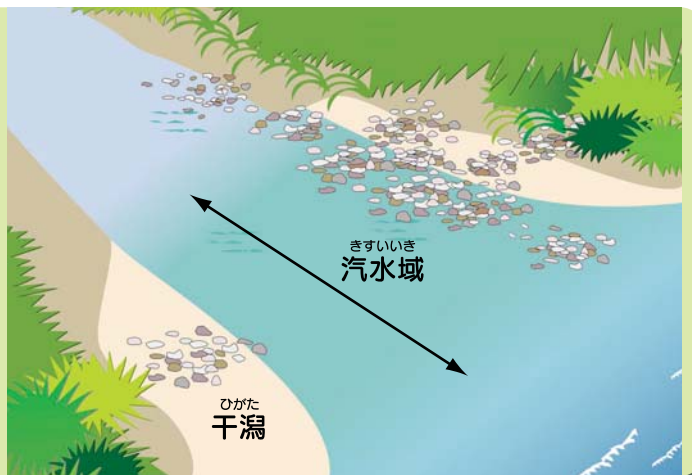


佐々川中流
(ポットホール公園)

→9~10ページへ

下流

- さらに幅が広く、ゆったりと流れる。
- 石はさらにけずられて、小石や砂になっている。
- 河口の近くには、泥や砂がたまつた「干潟」がある。
- 川の水と海水がまざるところを「汽水域」という。



相浦川下流
(相浦支所付近)



小森川下流
(小森橋付近)



佐々川の河口干潟
(見返橋付近)

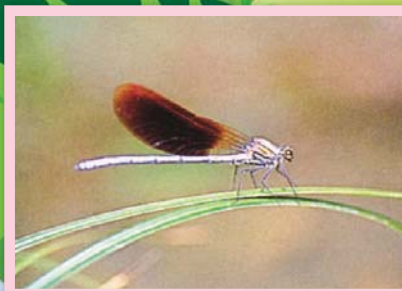
→11~12ページへ



アカショウビン(夏)



シマアメンボ



ニシカワトンボ(春~夏)



コモチシダ



イワタバコ(花期:夏)

しぜん のこ
植物が自然のまま残っていて
水がきれいなところにすむ
虫や魚が見られるよ。



イヌビワ



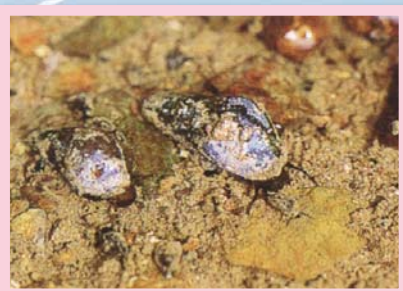
ゲンジボタル(夏)



ミヤマカワトンボ(夏)



トウヨシノボリ



カワニナ



タカハヤ



セキショウ

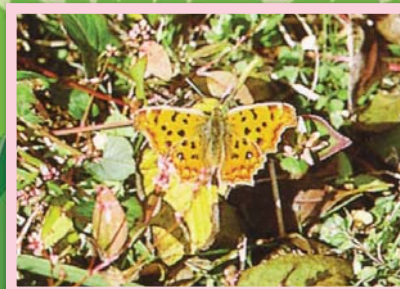
中流



コオニヤンマ(春～夏)



カマツカ



キタテハ(春～秋)

かわら
川原では、いろんな草花や鳥、虫を見つけられるよ。



ミソソバかき(花期:夏～秋)



クサガメ(春～秋)



ミナミテナガエビ



ハグロトンボ(夏～秋)



カワムツ



ハクセキレイ(秋～冬)



ミナミヌマエビ



クロモ



オオジュリン(冬)

下流



ギンブナ



アカメヤナギ



ヨシ



イシマキガイ



タケノコカワニナ



ケフサイソガニ



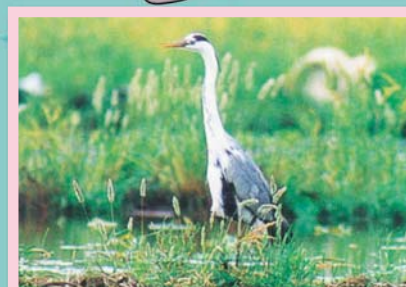
ハマボウかき(花期:夏)



トビハゼ



カルガモ



アオサギ



カイツブリ



チュウシャクシギ(春・秋)

川の水と海水がまざる汽水域きすいいき
や、干潟ひがたでしか見られない
生きものもいるよ。

平成18年度

★かんきょう

させぼの川の環境マップ

平成18年8月1日～8月31日に

みなさんが水質調査や川の観察をする

「やってみよう！川の水チェック」を行いました。

※市民のみなさんがそれぞれ調査した結果なので、あくまでも目安です。

参考文献

させぼの川 ふるさと自然の会発行(2003)
させぼ自然ガイドブック させぼ塾発行(1996)

協力

ふるさと自然の会・川内野善治(助言、写真提供)
西海パールシーセンター(資料提供)

地図のみかた

水質:COD(水の汚れを知る手がかり)を
もとに採点

自然度:生きもの、ゴミ、土手の状態を採点

色	水質	自然度
緑	とてもきれい	 自然度大 自然度小
黄緑	きれい	
黄	よごれている	
赤	かなりよごれている	



川がきれいだと生きものもくらしやすいよ。
みんなで佐世保の川を守っていこう！